

機能評価ワークショップ

臨床で多くみられる痛みと筋緊張。これらを改善するために何が必要なのか？どの技術を使用すれば効率が良いのか？それらのヒントは問診をはじめとする一般検査の所見から推察されます。今回はそれを推察するうえでのヒントや検査法を中心に4回でお話させていただきます。検査結果がそのまま施術の選択にまでつながる考え方を知ってもらえる第1歩になると思います。

日時と内容

3/9(水)15:30-18:30【痛みとカイロプラクティック】

痛みとは何か？痛みの概念を理解することは、患者さんに説明の上でも重要です。ある組織を施術した結果、症状が改善したから、その組織が悪かったでは、行き当たりばったりの施術になります。痛みのある部位が施術ポイントにはならないこともあります。

4/13(水)15:30-18:30【一般検査1 可動域検査と筋力テスト】

可動域テストと筋力テストを合わせれば、筋骨格系のどの組織の問題かがわかります。筋肉が硬いからマッサージ？脊柱の動きが悪いからアジャストメント？何を施術するかのヒントがこの2つのテストで理解できます。

5/11(水)15:30-18:30【一般検査2 整形外科テストと神経学テスト】

整形外科テストの考え次第ではどの施術を選択するべきか？どの施術はひかえるべきかが見えてきます。また、神経学テストでは神経根障害と末梢神経障害との鑑別もする必要があります。たった1つの陽性所見で施術ポイントは決まりません。

6/8(水)15:30-18:30【施術技術の選択】

問診から始まる一般検査の内容で施術方法が決まります。1つの施術方法だけでは限界もありますし、時間がかかる場合もあります。どの施術方法をメインに使い、どの施術方法をサブで使うのか。

場所 国際カイロプラクティックカレッジ 2階 講義室
受講費 各回 12,000 一括 45,000
講師 辻本カイロプラクティックオフィス 代表 辻本 善光
申し込み先 辻本カイロプラクティックオフィス

Tsujiimoto.chiro.office@gmail.com

お名前、屋号、ご住所、お電話番号をお知らせください。

主催 辻本カイロプラクティックオフィス
協力 一般社団法人 国際カイロプラクティック師連盟